

でなく、特に産科において緊迫した問題である。日本産科婦人科学会では許可取得を支援していると伺った。医師一人院長でも無縁ではなく、もし何らかの都合で他の勤務医をお願いすることになった場合には取得が迫られる。有床診は大きな転換期を迎えている。講演では、今なお半数の有床診が「今後はわからない」と考えていると報告があった。

有床診が地域包括ケアにおいて果たしてきた役割を再認識し、さらに持続可能な今後の取り組みの方向性を明確に示した協議会であった。



北海道有床診療所協議会の会員は令和5年現在68人となっている。

有床診は年々減少している。当会は、減少してい

るからこそ横のつながりを感じ、情報を共有し、勇気を持って地域に貢献できる施設として、変化を恐れずがんばりたいと思えるような会となっている。当会会員は有床、無床の区別なく、どなたでもご加入いただけるので、ぜひ下記事務局へお問い合わせいただきたい。

北海道有床診療所協議会事務局

〒060-0042

札幌市中央区大通西6丁目

北海道医師会事業第二課内

TEL011-231-1725 FAX011-210-4514

E-mail doyushin@m.douj.jp



## 北海道内科医会ならびに 日本臨床内科医会入会のご案内

北海道内科医会は、1989年11月の設立以来、地域医療の推進をはじめ会員の専門知識の研修、保険医療の改善・向上など各種事業に取り組んでまいりました。また、当医会と協力関係を持つ日本臨床内科医会は、臨床内科学の発展を図り、医療の向上を目的に1985年に創設された第一線内科医の団体です。自己研鑽のための生涯研修の推進、「かかりつけ医のためのWEB講座」の開催、高血圧・糖尿病・インフルエンザなどの疾患の研究、市民への公開講座を行うなど、臨床内科学へ大きく貢献しております。また、日本臨床内科医会の専門医は取得しやすく、専門医になると1日研修を経て総合診療専門医の指導医として認められます。

今後とも日本臨床内科医会と連携し、厳しい医療環境に立ち向かい、地域住民に質の高い医療の提供体制構築に向け努力をしております。つきましては、北海道医師会会員で内科を標榜されている先生、内科に興味をお持ちの先生におかれましては、当医会ならびに日本臨床内科医会の趣旨にご理解を賜り、ぜひともご加入くださいますようお願い申し上げます。

北海道内科医会 会長 佐久間 一郎

入会申込み・お問い合わせ先 北海道内科医会事務局

〒060-0042 札幌市中央区大通西6丁目 北海道医師会事業第一課内

TEL 011-231-7661 FAX 011-241-3090

E-mail naika-ikai@m.douj.jp

ホームページ <https://hokkaido.japha.jp/>



## 新型コロナウイルス感染症関連情報

新型コロナウイルス感染症に関する日本医師会からの通知等は、北海道医師会ホームページ「医師の皆様へー感染症情報」に掲載しています。

URL : <http://www.hokkaido.med.or.jp/doctor/infection.html>